



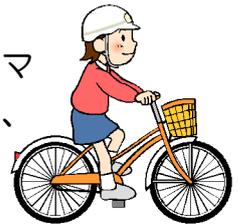
早いもので、新年度がスタートして1か月が過ぎようとしています。子どもたちも、新しい学級にも慣れて、外で元気よく遊ぶ姿が見られるようになりました。明日からゴールデンウィークが始まります。健康や交通安全等に十分気を付けて、楽しく、有意義な時間になるよう、ご家庭でもよろしくお願いいたします。

## 交通安全に気を付けよう

これから、自転車に乗る機会が増えてくると思います。この時期は、1年でも小学生の交通事故が増える時期です。今のところ、幸い大きな事故に遭った児童はいませんが、過去には、横断歩道で車と接触しそうになったり、自転車に乗っていて転倒したりということがありました。

市が洞小の校区は、住宅や店舗がたくさんあり、交通量や交差点で左折・右折する車も多く、信号が黄や赤になってから突っ込んでくる車も珍しくありません。信号・横断歩道では、必ず自分の目で安全を確かめるように指導していますが、ご家庭でもお話しいただければと思います。

また、自転車に乗る時には必ずヘルメットをかぶり、交通ルールとマナーを守って、被害者にも加害者にもならないよう指導していますが、これについてもご家庭でも話題にしていきたいと思います。



## お願い

体育館横の通路の歩行について、保護者の方にお願ひがあります。体育館横の黒いマットが敷いてあるところ（右の写真参照）については、子どもたちが体育館の集会後など、退場するときには体育館シューズや上履きで歩きます。子どもたちにも外靴で通らないように指導をしています。保護者の皆様におかれましても、子どもと同様に外靴で通らないようお願いいたします。



ここです

## たんぽぽの会のご案内

子育てについて困っていることなど話し合う機会がもてたらと思い、「たんぽぽの会」をつくり、互いの悩みを共有しています。アドバイザーとして、元家庭教育相談員の堀田まゆみ先生も参加されます。よろしければ一度来てみてください。

場所 市が洞小 校長室（または会議室）

開催日 月1回（来月は5月19日（金）10:00～です）

連絡先 市が洞小 Tel64-2000（教頭）



## 授業公開・PTA総会ありがとうございます

4月20日(木)に、今年度最初の授業公開とPTA総会を行い、多くの保護者に参加していただき、ありがとうございます。授業公開では、新しい学級でのお子様の様子はいかがだったでしょうか？また、PTA総会では、約300名近い保護者に参加をしていただきました。今年度のPTAの活動について、ご協力をよろしくお願いいたします。その際に、「校長あいさつ」の中で、保護者へいくつかお願いをしました。参加されていない保護者の方にも知っていただきたいと思い、その内容を掲載させていただきます。

昨年度は、本校の教育活動では保護者の皆様に大変お世話になりました。今年度は、開校して10周年になります。10周年記念事業を何か行う予定です。詳しい内容につきましては、6月の理事・評議員会で審議し、決定していきます。決まった内容については、何らかの形で皆様にお伝えしていきます。

さて、始業式に子どもたちに今年のみあてを3つ話をしました。市小だよりも載せましたが、改めて紹介します。

1つめが「元気よくあいさつしようです」子どもたちに「元気よくあいさつできる人」と聞くと、多くの子どもが手を挙げます。続いて「市が洞小はあいさつができる学校だと思う人」と聞くと、どのくらいの子どもが手を挙げるか分かりますか？正解は約半数です。子どもたちは、自分の仲のよい友達にはあいさつはできていますが、地域の方や先生方にあいさつがしっかりとできていないということです。あいさつは学校生活をよりよくするために、とても大切だと考えています。自分から積極的にあいさつできる子どもを目指していきます。ぜひご家庭でも、あいさつについてお子様の様子を見ていただくと助かります。

2つめが「チャレンジしよう」です。子どもたちには、「自分でしっかりと目標をもち、始めることが大事であり、そして、大切なことはあきらめないことです」と話をしました。大人は失敗しないように、ついつい手を出したり、口を出したりしますが、結果だけでなく、ぜひその過程を大切にしていきたいと思います。学校でも、2つのことにチャレンジにします。一つが、新しい学習指導要領実施を受けて、来年度から道徳の教科化、32年度には英語の教科化などが実施されます、それに向けて、様々な準備を進めていく必要があります、そのための時間の確保が必要です。もう一つは、3月に愛知県から、「教員の多忙化解消プラン」が出され、勤務時間の縮減が求められています。現在、国を挙げて、働き方改革が進められ、罰則規定を伴った時間外労働の上限規制の設定が検討されています。愛知県では、勤務時間外の在校時間が月80時間を超えている教員の割合が、中学校で約40%、小学校では約10%と言われています。この2つのことを行いながら、目の前の子どもたちのことを第一に、どうしたらよいかを考えていきたいと思います。今までも、校務改善には取り組んでいますが、それだけでは十分とは言えず、これからも、様々な改善が必要になります。今年度も、いろいろな面で保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

3つめは、「自分で考えて行動しよう」です。子どもたち一人一人に毎日の生活をよりよくするために、考えて行動することの大切さを分かってほしいと思っています。その時その時に、自分でしっかりと考えることで、けがやトラブルを未然に防げるようにさせたいと考えています。また、子どもたちには、「一人一人が自分のことを中心に考えるのではなく、相手のことを考えて行動してください。自分のためだけでなく、人のために何かをしてあげられる人になってください」とも言いました。このことを話したとき、昨年度の運動会の後片付けで、PTA会長が協力を呼びかけた後、たくさんの保護者が協力してくださり、あっという間に後片付けが終わったことを思い出しました。このとき、PTAへのありがたさをととても感じました。学校が行う活動に対して、多くの保護者が協力してもらえることによって、子どもたちはとても大きな影響を受けます。ちょっとしたことでもよいので、ご協力をお願いします。

今年の最初、職員に、今年一年教育するにあたり大切にしたいこととして、全盲のヨットマン岩本光弘さんが、ヨットで太平洋横断中に遭難し、死に直面しました。その体験を通して、岩本さんが、「3Kをもって生きれば有意義な人生になる」と言いました。その3Kとは「感謝」「希望」「絆」です。この3Kは、PTAの活動にも通じるのではないのでしょうか。今年一年よろしくお願いいたします。

